

(仮称) 日野市子ども包括支援センター内子育てひろば及び
中高生世代スペース運営業務委託事業者選定審査基準

令和5年9月22日制定

(仮称) 日野市子ども包括支援センター内に子育てひろば及び中高生世代支援の場運営業務委託事業者審査委員会設置要領（以下「設置要領」という。）第2条に基づき事業者選定審査基準を次のとおり定める。

1 選定方法

(1) 設置要領第3条に定めるもの（以下、「審査委員」という。）が以下の定める審査基準に基づき採点する。なお、(仮称) 日野市子ども包括支援センター内子育てひろば及び中高生世代スペース運営業務委託提案募集実施要領（以下、「募集要領」という。）に定める内容を一つでも欠く提案は欠格とし、その後の審査は行わない。

(2) 事業者から提出された企画提案書及びプレゼンテーションの評価・採点を審査委員会が行い、事業者を選定する。なお、書類審査（一次審査）では、提出書類をもとに審査を行い、4者以上から業務提案が寄せられた場合には、上位3者がプレゼンテーション審査（二次審査）に参加できる。

合計評価点の同じ者が2者以上あるときは、提案評価点が高い者を上位とする。

(3) 点数の算出にあたり、小数点以下は四捨五入を行う。

2 採点基準

(1) 審査

企画提案書等の評価点は各評価項目の評価の視点を5段階（下記参照）で採点したものに評価項目の重要度に応じ調整倍率を設定し、選定委員1人あたり1000点満点で採点する。なお、価格点については以下の5段階によらず、見積価格からの計算により算出する。

| 点数 | 内容 |
|----|-----------|
| 5 | 優れている |
| 4 | 標準よりも上である |
| 3 | 標準的である |
| 2 | 標準よりも下である |
| 1 | 不十分である |

(2) 採点方法

一次審査については提出された資料を基に、経営状況及び実績について、審査委員の意見を聞いた上で算出する。二次審査では各審査委員が採点を行い、その平均点を算出する。

【審査の評価項目と評価基準】

ア 業績および価格（一次審査）に対する評価基準

| 評価項目 | 評価基準 | 配点 |
|--------------------|---|-----|
| 業務関係書類について（実績等評価点） | ・資本金、従業員数、財務諸表等から業務を受注できる規模、安定した財政基盤を有しているか。 ・日野市と同規模以上の自治体等で乳幼児や中高生関連業務に関する十分な実績（予定含む）があるか。 | 150 |
| 見積価格について（価格評価点） | ・価格評価点 = 80点 × (最低の見積価格 ÷ 対象事業者の見積価格) ・人件費割合評価点 (総経費に占める人件費の割合) = 170点 × 掛け率 ※積算根拠の内訳が細分化されていない場合は審査対象外 | 250 |

※人件費割合評価点における掛け率

| 総経費に占める人件費の割合 | 掛け率 |
|---------------|-----|
| 85%以上 | 1 |
| 82%以上～85%未満 | 0.8 |
| 79%以上～82%未満 | 0.6 |
| 76%以上～79%未満 | 0.4 |
| 76%未満 | 0.2 |

イ プレゼンテーション（二次審査）に対する評価基準（提案評価点）

| 評価区分 | 評価項目 | 評価基準 | 配点 |
|--------|---------------------|---|------|
| 応募動機 | 応募動機内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・内容に説得力があり、熱意・意欲・積極性を感じられるか ・本事業の目的理解は適切か | 2.5 |
| 提案者の強み | 提案者の強み | <ul style="list-style-type: none"> ・提案者が持つ強みは本事業に生かせるか | 2.5 |
| 人事管理 | 人材確保・人材育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保に向けた取り組みや計画に実行性はあるか ・職員の定着率は適正か | 2.5 |
| | リーダー候補者 | <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーの適正があり、安心して任せられるか | 5.0 |
| | 職員配置及び勤務体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・子育てひろば及び中高生世代スペースそれぞれに適切な人材を配置できるか ・想定される勤務シフトは事業遂行にあたって適切なものか | 5.0 |
| 事業内容 | 子育てひろば事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児親子に寄り添い、養育者の不安感に対応する居場所であることへの理解と対応は十分であるか ・要支援児への理解と対応は十分であるか | 10.0 |
| | 中高生世代スペース事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・中高生世代に寄り添い、当人たちの意見を尊重する居場所であることへの理解と対応は十分であるか ・利用してほしい方に利用してもらえるようなプロモーション・アウトリーチ活動は適切か | 10.0 |
| | 子育てひろばと中高生世代スペースの連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・子育てひろばと中高生世代を同時に運営することによる相互作用が図れているか | 5.0 |
| | 関係者との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や保護者グループ等と適切に連携を図れるか ・地域団体、近隣住民と適切に関係を構築できるか ・学校や行政その他関係機関との連携体制を構築できるか | 2.5 |
| | 運営体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・虐待への理解と対応は十分であるか ・苦情、クレーム等への対応は妥当か ・引継ぎや利用者との関係づくりに対する考え方は妥当か | 2.5 |
| 安全管理 | 衛生管理・維持管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設の衛生、維持管理と子どもの衛生管理指導についての考え方は妥当か | 2.5 |
| | 事故防止・安全対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な安全対策と事故防止策の考え方は妥当か ・地震、火災等、災害発生時の対応策と災害に備えた取り組みについての考え方は妥当か | 2.5 |
| | セキュリティ対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護に関する対策は適切か ・情報セキュリティに関する対策は適切か | 2.5 |
| その他 | 上記以外の提案 | <ul style="list-style-type: none"> ・その他魅力的な提案があるか | 5.0 |